

第6章 作業中における効果的な監督・指導

1. 効果的な指導の方法

職長・安全衛生責任者の仕事は、作業所全体の作業員の「仕事の計画」(Plan)を立て、作業員を「指揮・監督」し、仕事の達成(Do)について、「検討」(Check)を加えるという3つの段階を繰り返して行われる。

これらの3つの段階の仕事が効果的に行われないと、結果として人的資源や材料、設備等にムリ・ムラ・ムダが発生し、作業所管理の仕事に十分に取り組めたことにならないばかりが、職長・安全衛生責任者が職務を果たすことができない。

③-31

